

## 高齢者クラブ“鹿島会”の最近

### 大井鹿島町会

設立してから約2年になりますが、現在会員数は86名で、4回/月、大井鹿島町会会館を使用してカラオケ、麻雀、手芸、健康体操、ハーモニカ、大正琴、お茶会、散歩組などを楽しんでいます。（朝10時から夕方4時まで）カラオケ、麻雀も人気種目で初心者からプロ級まで幅広く参加、今まで一度も話したことのない方が、直ぐに顔見知りになり、外でお会いして笑顔で挨拶出来る様になりました。こうした盛り上がりから、若干の参加費をだしあい賞品を決めて麻雀大会を開くことになり、1月14日(日)約20名が参加、笑いのあふれる熱戦で、盛大に一日を楽しみました。この結果毎年2回(2月・7月予定)麻雀大会を開催することを決定しました。

一方カラオケ、ハーモニカと大正琴については、3月13日(火)きゅりあん小ホールにて品川区高齢者クラブ連合会西地区芸能大会に初参加し、9名でコーラス“長崎は今日も雨だった”と、4名で大正琴ノハーモニカ協奏“知床旅情”“故郷”を熱演、観衆の皆さまの大拍手を得ました。初めての舞台に出演者も、応援組の“鹿島会”メンバーも共に興奮さめやらず、今後の練習に一層の励みとなる一日でした。又カラオケでも麻雀と同じくカラオケ大会を開催すべく検討しています。

“鹿島会”(年会費 1200円/1名)では大井鹿島町会との連携を密にして、更に“見学会”“バス旅行”“その他の趣味の会”的開設を企画しており、地域の高齢者(60歳以上)の方々の更なる入会をお待ちし、お互いに健康で楽しく暮らせる場を増やして行こうと考えております。（小林 記）



## 感謝の集い

### 西大井五丁目伊藤町会



去る3月25日(日)富士見ヶ丘児童遊園において、西大井五丁目伊藤町会主催の「感謝の集い」が行われました。

9回目となった今年は、1年間皆様の笑顔に感謝してミニ縁日の開催です。

やきそば・わたあめ・ソースせんべい・ジュース・ビール・チューハイ、特に子どもたちに人気だったのは、たからつり・バルーンアートでした。開始から1時間ほどで完売となる店も出るほどの盛況ぶり。恒例となった「おめでとう新一年生」のコーナーでも、お祝いの品を受け取りに来た新一年生はちょっぴり照れながらも笑顔いっぱいでした。

季節先取りで花開いた公園の2本のソメイヨシノは、感謝の集いのミニ縁日に花を添え、より一層盛り上げてくれました。

参加者からは「形式が変わっても楽しみな行事の一つです。来年も楽しみにしています。」とのコメントも…。  
従事された町会の皆様に感謝します。（金澤 記）

## 町内美化運動

チョット、きれいになりました

### 出石町会

昨年4月から始まった町内美化運動も今年の3月25日をもって終了しました。月に1回、組長さんを中心に家の周りと組内を清掃してきれいにしようという取組みでした。1年間の運動を通して、たばこのポイ捨ても少くなり、町内がきれいになったこと、組内でのコミュニケーションが良くなつた等の成果があったようです。（平野 記）

## 第5回 出石さくら祭開催

### 咲くもよし散ってもよしの“かなめ桜”

晴れ渡る青空のもと出石さくら祭が4月1日(土)に開かれました。3月に入り暖かな日が続き、桜の満開がいつもより早かったため、月末には花が散り始めました。いつもですと、“出石かなめ桜”さんがレポートをしてくれるのですが、満開だった1週間前に、皆さんに来てほしかったらしく、この日すでに葉桜気味で、気持ちが乗らずレポートどころではないそうです。代わりに編集員が、さくら祭りの模様をお伝えします。

朝からうららかな陽気に誘われて、こんなに出石に人がいたのかと思われるほど大勢の人がお祭り広場に集ってきました。“かなめ桜”的花が淡雪のように舞い落ちる様は、なかなか風情があり、来られた皆さん、十分に堪能されていました。子どもにも楽しめるようにと、初の試みとして子どもみ



こしが出ていました。他に恒例の模擬店も出て広場は、大賑わいでした。取材も終わり、皆さんと一緒に“かなめ桜”を観ていたら、ふと桜の花びらって、いったい何枚くらいあるのかな?と疑問が浮かび、わたし流に計算したところ、約80万枚とすごい数になり、ビックリ。1年間かけて一生懸命に幹の中で花づくりをしてきて、わずか2~3週間で咲いて、開いて、散ってしまうのですから、一番きれいに咲いたところを見せたいとの“出石かなめ桜”さんの気持ちがわかったような気がしました。（平野 記）

## もうすぐ1年生！

### 西大井四丁目町会

3月9日(日)、新一年生を祝う集いが開かれ壁面いっぱいの桜の装飾が子どもたちを迎えていました。手狭な会場ということもあり、参加された皆さんの熱気であふれました。

「手作りのおもちゃを作るの楽しかったね」の感想をたくさんいただき、この集いの目的、町会と子どもたち、町会と若い世代の「つながる」が大きく広がることに、ホッとする思いです。数年前からアンケートを書いていただいている。「町会事務所ってどこ?」という質問に対し、早速案内状に地図を添え、「アンケート?いつ書くの?」という質問に対し、今年は保護者の方たちにアンケートタイムを設け、子どもたちは紙芝居を見て待ちました。

いただいた意見を参考に、この行事がマンネリにならないように、改善につながるように心がけて参ります。

入学前に同小学校の子ども、お父さん、お母さん同士のつながりがみられた事も、嬉しいことです。

子どもたちの笑顔をありがとう！



(西大井四丁目町会民生委員 立石光子 記)